広報 えさし 10
2012（平成24）年

今月の主な特集

■第50回記念江差追分全国大会…２～５Ｐ

江差追分全国大会（９月21～23日）

第50回記念江差追分全国大会、第16回江差追分熟年・少年全国大会が江差町文化会館で行われました。

江差追分全国大会

今年度の大会には、一般の部から195人、熟年の部から143人、少年の部から82人が出場しました。出場者は、「追分日本一」を目指して、憧れのひのき舞台で3分間の江差追分を唄いあげました。

第16回　江差追分少年全国大会
優勝 東　美羽音（札幌市）

第50回記念江差追分全国大会
優勝 杉本武志（東京都）

第16回　江差追分熟年全国大会
優勝 木田　弘（札幌市）

（敬称略）

第50回記念江差追分全国大会

準優勝	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
川俣 明彦（埼玉県）	黒森このみ（札幌市）	三浦 麻衣（大阪府）	柿沼 初雄（栃木県）	佐藤美枝子（札幌市）	山本 康子（江差町））	佐竹 春敏（浦臼町）	中田 桂敏（岩手県）	村川真奈美（苫小牧市）

第16回　江差追分熟年全国大会

準優勝	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
佐藤 健三（秋田県）	本田 勝三（函館市）	飯尾 利雄（洞爺湖町）	石黒 長雄（留萌）	鈴木　弘（音更町）	植田 征克（深川市）	藤本　哲（倶知安町）	菅井 妙子（小樽市）	細木 利良（音更町）

第16回　江差追分少年全国大会

準優勝	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
今井柚唯子（大阪府）	田村つくし（江差町）	竹野 留里（室蘭市）	高橋　稜（江差町）	前川みどり（江差町）	西口真由奈（奈良県）	鈴木 清か（愛知県）	田中 菜々（江差町）	小山田祐樹（札幌市）

アトラクション

○３日目アトラクション～前回優勝者の唄～

第 15 回江差追分少年全国大会及び熟年全国大会・第 49 回江差追分全国大会優勝者による江差追分が披露されました。

第 15 回江差追分少年全国大会優勝者
松島翔香さん（登別市）

第 15 回江差追分熟年全国大会優勝者
榎本弥惣七さん（網走市）

第 49 回江差追分全国大会優勝者
瀧本豊壽さん（深川市）

～歴代優勝者の唄～

歴代優勝者の掛け合いで江差追分が唄われ、第 50 回を記念して募集した「江差追分新歌詞」の最優秀賞作品が披露されました。

潮の香りに　はまなす揺れて　ヤンサノエ　寄せるさざ波　瓶子岩
島の向こうの　大海原はネー　砕け散る波　日本海
尺八（たけ）の音（ね）聞くたび　思いは江差　心乱れて　目に涙
はぐれ鴎が　あかねの空にネ　鳴けばひかれる　後髪

第 50 回記念江差追分全国大会を終えて

今年度の江差追分全国大会は、第 50 代追分大会日本一となった、杉本武志さんの唄声で幕を下ろしました。半世紀もの間、大会の開催に協力して下さった町民や、追分を支える唄い手・演奏者、追分関係者の方々のご協力により、無事に終えることが出来ました。次の大会に向けた「創造」の想いを込めた各事業の展開を考えていきたいと思います。今後も江差追分が末長く伝えられ、親しまれ続けて行くよう、皆さんの暖かい応援をよろしくお願いします。

北スペシャル
27 文字に込める願い
～江差追分全国大会 50 年～
【総合テレビ＜全道放送＞】
10 月 19 日（金）午後 8:00 ～ 8:43

番　組　内　容

熟練者になると 27 文字の中に、開拓者たちの悲しみ苦しみを表現すると同時に自らの人生も込められます。一年に一度の全国大会にかける軌跡を追いながら、それぞれの唄い手たちの熱い思いとその魅力を見つめます。
※番組の放送日時、タイトル等は変更する場合があります。

江 差 追 分 セ ミ ナ ー

全国の江差追分愛唱者（愛好者）を対象に、江差追分の歴史を学び江差追分の歌唱力の資質の向上と全国から集う愛好者の親睦を図ることを目的に開催しています。初心者から上級者までクラス別に指導いたしますので、お気軽にご参加ください。

日　程

平成 24 年
11月１日（木）～３日（土）
11月８日（木）～10日（土）
11月15日（木）～17日（土）

平成25年
１月31日（木）～２月２日（土）
２月７日（木）～９日（土）
２月14日（木）～16日（土）
２月21日（木）～23日（土）

場　所：江差追分会館
時　間：9:00 ～ 17:00
受講料：15,000 円（２回連続の場合は 25,000 円）

お問い合せ：江差追分会事務局（☎ 52-5555）

感謝と創造

江差追分全国大会第 50 回記念行事

平成 24 年を「追分年」と位置付け、全町民挙げての記念大会とするため、各種の記念事業を実施しました。

追分会館入館者 120 万人セレモニー

8月28日

江差町へ観光旅行に来ていた岡山県総社市：渡辺礼子さんが 120 万人目の入館者となり、記念品として「追分人形」などが贈呈されました。

いにしえ・祈りコンサート

9月2日

文化会館において、函館ＭＢ混声合唱団・江差混声合唱団リンデンコールと寺島　絵里佳さんによる混声合唱組曲「江差」が披露されました。

指揮：佐々木　茂

第 50 回全国大会前夜祭（歓迎の夕べ）

9月20日

第 50 回全国大会を記念し、江差町議会議員会が中心となり、地元食材の提供や江差追分、民謡、郷土芸能の他、分踊りを実施し、前夜祭がにぎやかに開催されました。当日は、大会参加者や関係者、町民らが北海道の民謡に合せ踊りの輪が会場いっぱいとなり、本番前を大いに盛り上げました。

追分広場「えさしグルメまつり」

9月22~23日

全国大会参加者、追分愛好者、観光客、地元町民等を歓迎する「グルメまつり」を開催し、江差の食材等を利用した料理や特産品を提供したほか、民謡ショーが行われました。

高橋はるみ北海道知事が来町しました。

9月23日

開陽丸・ぷらっと江差、いにしえ街道などを視察し、その後、江差追分全国大会決選会開会式に知事が出席されました。

開陽丸視察

「ぷらっと江差」で知事、檜山振興局長、町長が試食

決選会開会式で知事より祝辞

選任されました

教育委員会委員

新木 秀幸 氏（豊川町・62歳）

平成16年十月に就任以来、今回三期目になります。任期は平成24年10月1日から平成28年9月30日までの4年です。

加澤優香子 氏（泊町・49歳）

平成20年10月に就任以来、今回二期目になります。任期は平成24年10月1日から平成28年9月30日までの4年です。

町長行政報告（抜粋）

第3回定例会（9月11日開会）

●江差ウインドパワー㈱の再生可能エネルギーの固定価格買取制度への移行について

8月27日付で、経済産業省資源エネルギー庁に、「新エネルギー等発電設備廃止届出書」および「再生可能エネルギー発電設備認定申請書」の提出となりました。

新制度の適用開始は、10月1日を予定しております。

●日本風力開発株式会社の子会社である江差風力開発㈱の経営譲渡について

今般、日本風力開発㈱および株式会社ユーラスエナジーホールディングの両会社の役員が江差町を訪れ、両社間で経営譲渡についての合意がなされたと報告をうけ、議会に対して行政報告をするものであります。

●函館労働基準監督署江差駐在事務所の存続にかかる要請行動について

函館労働基準監督署江差駐在事務所の平成25年3月末の廃止提示を受け、その後、8月14日に、再度、労働局幹部が来庁し「平成25年3月末廃止は撤回、当面廃止はない、今後廃止という考え方が浮上した場合は事前に地域と協議を持つ」という内容であり、平成25年3月末の廃止が撤回されたこと、また、「当面廃止はない」ということでしたが、廃止提案が再浮上するという不安が払拭されないため、存続に向けた要請を行う考えについては、去る8月17日の全員協議会においてお伝えしたところであります。

8月31日、管内町長を代表し、私と建設業労働災害防止協会北海道支部江差分会　林会長の二人で北海道労働局　高原局長に直接お会いし、地域の声として「檜山管内各町長や檜建設協会長、建設業労働災害防止協会北海道支部江差分会長など」の連名による要請書を手渡し、私から、25年3月末廃止撤回の英断に感謝すると共に、江差駐在事務所の存続を強く要請して参りました。

北海道労働局長からは、「ご迷惑をかけました。出来るだけ存続という地域要請でありますが、今後の国家公務員の定員削減状況が大きく影響することも理解願いたい。」という返答でございました。以上、江差駐在事務所の存続に向けた要請行動についてご報告申し上げます。

■寄附採納について

2件の寄附採納がございました。ご厚志に深く感謝いたします。

●平成24年5月24日、札幌市在住の脇　千賀子様より、郷土資料として「函館戦争や厚沢部川流域の新田開発に関するものを始めとする古文書189点」と「棹秤（さおばかり）」「腕につける名札の錦切（きんぎれ）」「具足」「刀の鞘の装飾としての鐺（こじり）」「浄土真宗の御文（おふみ）」各1点。

●平成24年6月18日、江差町字姥神町17番地の高橋管財合名会社　代表社員　橋　眞理子様より、「歴まち地区の土蔵有効活用による町政の振興発展のために」と姥神町の土地4筆、土蔵4棟。

	所在地	地積
土地	姥神町16番3	39.37㎡
	姥神町17番1	164.29㎡
	姥神町18番1	255.78㎡
	姥神町18番3	133.6㎡

	所在地	面積
建物（土蔵）	姥神町16番3、17番1	57.85㎡
	姥神町16番3、17番1	80.99㎡
	姥神町18番1	79.32㎡
	姥神町18番1	89.25㎡

町長行政報告（抜粋）

●JR江差線（江差・木古内間）について

去る9月3日、江差町ホテルニューえさしにおいて、北海道旅客鉄道株式会社から、江差線木古内・江差間の沿線自治体である江差町、上ノ国町、木古内町の三町に対して、同線区は、函館・木古内間がJRから経営分離さることにより、木古内・江差間がJR北海道として飛び地となることや、利用状況が極めて少ない線区であること、また、線路設備等の老朽化により今後莫大な経費が必要なことなどから、平成26年度初頭での同線区の鉄道事業の廃止について計画しているところであり、今後、沿線3町と協議して参りたいとの申し出がございました。

また、鉄道事業廃止後の地域住民の交通手段確保のため、JR北海道として、出来る限りの支援を行うことを表明しております。

説明会終了後、三町で協議を行い、対策協議会の設置を決定し、会長につきましては、線区の中心である上ノ国町長としたところであります。

今日現在、廃止に伴う住民の足の確保等に関し、JR北海道からの具体的な条件提示はございませんが、今後、様々な課題の整理を対策協議会の中で行っていくこととなります。慎重に対処して参りたいと考えております。

※JR江差線の問題については、対策協議会の動きなどを含め、適宜お知らせします。

■入札結果のお知らせ（9月20日まで）

入札日	工事名（委託業務名）	予定価格（税込）	落札業者	契約金額（税込）	落札率（%）
9/5	平成24年度 農業体質強化基盤整備事業暗渠排水整備工事	71,703,450円	田畑・道南土木経常建設共同企業体	70,350,000円	98.1
9/20	江差町立江差北中学校特別教室増築工事	21,546,000円	本間工務店・ミツセ経常建設共同企業体	21,105,000円	98.0

※お知らせする対象工事等は、250万円を超える建設工事と100万円を超える設計・測量等の委託業務です。
※予定価格の事後公表は、予定価格が250万円を超える工事と、設計・測量・地質調査その他の委託業務で、予定価格が100万円を超えるもののみ公表しています。（委託業務の公表は5割程度）＊H21.4.1以降

町長の主な動静

【8月21日～9月20日まで】

8月21日 ドクターヘリ学習会・見学会
22日 道議会保健福祉委員会意見交換会
23日 法テラス中野弁護士来庁／全国消防長会北海道支部総務委員会／NHK函館放送局長来庁／NHK「それ行け民謡うた祭り」
24日 平成23年度決算審査総括質疑
25日 函館市出張（第37回北海道建築士会全道大会）
28日 建設水道課入札／追分会館入館120万人セレモニー
30～31日 札幌市出張（北海道市町村総合事務組合定例会ほか）
9月1日 江差フェニックス野球少年団40周年記念大会兼第23回朝日新聞旗争奪少年軟式野球大会
2日 消防団秋季訓練／いにしえ・祈りコンサート
3日 JR江差線地元説明会
4日 檜山振興局地域政策部長来庁
5日 檜山漁協女性部研修大会／農林水産課入札／南部桧山衛生処理組合入札
6日 課長会議／函館開発建設部次長来庁／議会全員協議会
7日 道新編集委員来庁／伊能忠敬大図北海道版フロア展開会式
10日 農林水産課見積合せ／江差追分全国大会50回大会記念切手贈呈式
11～13日 第3回定例会
14日 建設水道課入札／100歳祝状・記念品贈呈式／ひのき荘敬老会／課長会議
18～19日 札幌市出張（懸案事項用務）
20日 学校教育課入札／佐之市法要／江差追分歓迎の夕べ

江差町企業立地の促進及び雇用の奨励に関する条例が制定されました

江差町における企業の立地を促進するため、町内に事業所を新設又は増設する者に対し、助成の措置を行うことにより、町の産業経済の発展及び雇用機会の拡大を図ることを目的とし、町単独条例が制定されました。

対　象　業　種

生産関連分野
製造業として物の製造又は加工を行う施設及び農業・林業、漁業で、人工的に増養殖又は研究若しくは製造活動を行う施設

観光関連分野
健全な余暇等の利用に資する宿泊施設、スポーツレクリエーション施設、レジャー施設及びこれに類する施設であって本町の観光振興に寄与すると認められるもの

情報関連分野
ハード・ソフトウエア業、アプリケーション、配信装備、コールセンター等の情報に関する事業活動を行う施設

環境関連分野
省エネルギー、新エネルギー、廃棄物の利活用や処理及び寒冷地技術等の環境に関する事業活動を行う施設

商業関連分野
卸・小売業等の商業的な活動を行う施設若しくは事業所

健康、福祉関連分野
高齢者福祉、介護福祉、障害者福祉等の地域福祉に関する事業活動を行う施設若しくは事業所

対象要件（①及び②の両方の要件を満たすことが必要です）
①新設又は増設のための投資額が1,000万円以上のもの
②新設又は増設に伴い増加する雇用者（町内に住所を有する者で1年を超えて常時雇用される者に限る。）の数が2人以上のもの（社会保険、雇用保険、厚生年金等に加入していること）

※投資額　地方税法（昭和25年法律第226号）第341条の規定に基づく固定資産で事業の用に供するものの取得に要した費用の額をいう。（土地については、その取得の日の翌日から起算して1年以内に当該土地を敷地とする当該家屋の建設の着手があった場合に限る。）

措　置

企業立地助成金の交付（交付期間：3年間）
事業所の立地に係る施設、設備及び直接事業の用に供する土地に対して課される固定資産税相当額を限度として助成する。（製造・観光・情報関連分野のみ対象）

雇用奨励助成金の交付（交付期間：1年限り）
事業所の立地に伴い新たに採用した雇用者の数に1人当たり60万円を乗じて得た額を助成する。（単年度その額が600万円を超える場合は、上限額として600万円）

区　　分	①　投資額	②　雇用人数	企業立地助成金	雇用促進助成金
製造関連分野	1,000万円以上	2人以上	○	○
観光関連分野				
情報関連分野				
商業関連分野	1,000万円以上	2人以上	×	○
健康福祉医療関連分野				
環境関連分野				

※地方税法第348条に規定する固定資産税の非課税事業者については対象外である。

問い合わせ先：政策推進課又は追分商工観光課

突然の地震・津波に備えて防災訓練を実施します

北海道南西沖地震を経験した町民の皆さんにおいても、平成23年に発生した東日本大震災では、想像を絶する津波被害の報道や映像を目の当たりにし、「津波から身を守る」という意識が改めて認識されたことと思います。

江差町では、地理的要素（海岸線、漁港・船舶、河川、学校を有していることや2階建ての地域等）が備わっている五勝手・海岸町地区をモデル地域に、地震・津波を想定した避難訓練や一人で逃げることができない方（要援護者）の避難支援訓練を併せて実施しますので、対象地区の町民の皆さんの参加協力をよろしくお願いいたします。

なお、対象地区以外の町民の皆さんにおかれましては、複数の避難経路の確認、防災グッズの整備、津波が発生した場合どこに逃げるかを家族で話し合っておくなど、この機会に確認しあい、防災意識の向上に努めましょう。

記

◎日　　時　10月12日（金）　※少雨決行
午前10時～正午

◎対象地区　五勝手・海岸町内会エリア

◎避難場所　（訓練時の指定避難場所）

①南が丘小学校体育館　海抜23.6ｍ以上
②旧技能開発センター　海抜15.1ｍ以上
③文化会館小ホール　海抜16.3ｍ以上

◎災害想定

10月12日（金）午前10時北海道南西沖で地震が発生し、当町において震度5強の揺れを感じた。（マグニチュード7.8）」このため、札幌管区気象台では午前10時03分、本道日本海沿岸に大津波警報を発令した。

図上訓練を実施しました

五勝手町内会では、防災訓練の事前学習として、町内の避難経路や要援護者の把握、地域の危険箇所などを確認しました。

9月25日　五勝手町内会による図上訓練

平成5年南西沖地震（フェリー乗り場）

◎訓練内容

地震発生直後の初動体勢訓練を実施します（大津波警報発令による住民避難訓練。防災関係機関が連携した総合防災訓練）

◎訓練（避難開始）の合図はサイレンで吹鳴

①午前10時の地震発生をサイレンでお知らせします（避難体勢を整えて下さい）
②午前10時3分に大津波警報発令のお知らせをします（各自、避難場所に**徒歩で**避難を開始して下さい）
③消防、警察、町などの広報車が出動し、避難を呼びかけます。
④概ね正午もって避難訓練を終了します。

“釜石の奇跡”をご存知ですか？

東日本大震災で被害を受けた岩手県釜石市では、死者・行方不明者をあわせて1千人を越しましたが、釜石市の小・中学生の99.8％（2,921人）が津波から逃れることができました。

このことが、“釜石の奇跡”と呼ばれるようになりました。

子ども達を救った背景に、釜石市でここ数年行われてきた、防災教育の存在がありました。

震災当時、子ども達は学校にいた子や家にいた子など様々でしたが、一律にやってくれたことは、ゆれが収まるやいなや、直ちに避難行動を始めたことです。

学校で教えていた、津波が来たら、とにかく父さん、母さんを頼るのではなく逃げる、そしてとにかく出来る限りの対応として一番近い、一番高いところを目指して、とにかく走り始めたことで子ども達の命が救われました。

それだけではなく、「ここまでは津波が来ないから、わしゃ逃げん」というおじいちゃんもいましたが、子ども達の姿を見て、仕方なく着いていって、そしてその命が守られています。

また、子ども達が率先して逃げる教育を受けていることもあり、親は子ども達を捜しに行くことなく（わが子は必ずどこかに逃げているという信頼感）、安心して親は逃げることに繋がり、親の命も守ったことになりました。

掲示板

募集

町営住宅入居者募集

町では町営住宅の入居者を募集します。

▶**募集住居**／円山第４団地（２ＤＫ１階　シルバーハウジング）１戸

▶**募集期間**／10月１日（月）～12日（金）

▶**入居可能予定日**／11月１日

▶**その他**／申し込みは60歳以上の高齢単身又は高齢者夫婦世帯で、自炊可能な程度の健康状態であるが身体機能の低下等が認められ独立した生活に不安があると認められることが条件となります。（現在他の公営住宅に入居されている方も申込可能です。）なお、収入額や世帯状況などの条件がありますので留意して下さい。詳しい申込条件等は下記までお問い合せ下さい。

問　環境住宅課財産管理係（☎52-6715）

障がい者雇用促進フェア2012開催

ハローワークでは、障がいのある方々の就職支援のため、企業との面接や情報交換の場として「障がい者雇用促進フェア2012」を開催します。求職活動中の方の参加をお待ちしております。また、障がい者雇用をお考えの事業主の皆様の積極的な参加をお待ちしております。

■**日時**　10月11日（木）
午後1時30分から3時30分まで

■**場所**　花びしホテル美蓉の間
函館市湯川町１丁目16-18

■**内容**　就職を希望する障がい者の方々と企業の面接及び情報交換

問　ハローワーク函館（函館公共職業安定所）専門援助部門みどりのコーナー（☎0138-26-0735）

お知らせ

檜山地域人材開発センターまなびっくで学びませんか

10月開催予定の講座についてお知らせします。

講習時間、受講料など詳しいことは、檜山地域人材開発センター運営協会（☎52-0160）にお問い合せください。

○**パソコン初心者教室**（10/16～19）
申込締切～10月11日

○**エクセル2007基礎講習**
（10/23～26）
申込締切～10月18日

○**ワード2007基礎講習**
（10/30～11/2）
申込締切～10月25日

○**伐木等の業務に係る特別教室**
（10/18～19）
申込締切～10月10日

○**フラダンス教室**（10/13・27）
申込締切～各実施日の２日前

○**ヨガ教室**（10/13・27）
申込締切～各実施日の２日前

○**社交ダンス教室**（10/14・28）
申込締切～各実施日の２日前

ごみを自己搬入される方へ

10月27日（土）は機械点検整備日のため、施設へのごみ搬入はできませんので、ご注意ください。

※ごみ収集カレンダーにも掲載しています。

問　南部桧山清掃センター（☎53-6301）

「里親」になってみませんか？

－10月は『里親を求める運動』を展開中！－

子供の健やかな成長には、家族の温かい愛情が必要です。しかし、親の病気や離婚あるいは不適切な養育などさまざまな事情により、家庭で生活できない子どもたちがいます。

「里親制度」とは、こうした子どもたちを自分の家庭にあたたかく迎え入れ、豊かな愛情と理解により子どもを養育する、児童福祉法に基づいた制度です。子どもが大好きで、養育に対して熱意があり、明るい家庭をお持ちの方（原則としてご夫婦）、里親になってみませんか？

里親になってみたい、もっと詳しいことを聞いてみたいとお考えでしたら、児童相談所にお問い合わせください。

問　北海道函館児童相談所（渡島総合振興局保健環境部児童相談室）
（☎0138-54-4152）

10月の野菜の日 “19日(金)”

通常価格の２～３割引と格安です。
品目は７～８品限定です。

・主催　野菜の日実行委員会
・協賛　江差青果卸売市場株式会社・江差町

年金相談

と　き　10月25日（木）
10時40分～正午
午後1時～午後3時40分

ところ　役場住民相談室

相談を希望される場合は、事前予約が必要です。10月22日（月）までに町民福祉課国保医療係（☎52-6725）までお申し込みください。

※定員になり次第締切となります。

精神保健相談

檜山保健福祉事務所保健福祉部では、専門の医師や保健師を相談員として精神保健相談を開催します。相談は無料です。相談には、事前予約が必要です（相談日の前の週の木曜日午前中まで）。

と　き　10月23日（火）
（日程は変更になることもあります。）
午後3時～午後4時

ところ　檜山保健福祉事務所（江差保健所）

問　檜山保健福祉事務所子ども・保健推進課
（☎52-1053）

運転免許の更新時講習（10月）

◆と　き　10日（水）
優　良　午後1時～
一　般　午後1時45分～
初　回　午後3時～

31日（水）
優　良　午後1時～
違　反　午後1時45分～

◆ところ　文化会館小ホール

まちのスナップ

消防団秋季訓練

9月2日

地域の安心・安全を守るため、活動している消防団の秋季訓練が実施されました。テキパキとした動きで参加した団員全員が実践的な訓練に真剣に取り組んでいました。

赤十字災害救援車

9月20日

日本赤十字社北海道支部より江差町に災害救援車「博愛号」の引渡し式が行われました。博愛号は、地域における各種赤十字活動の推進、災害時には救護体制を迅速にし、救護活動に活用します。

100歳祝状贈呈式

9月14日

敬老の日を記念して、今年度中に100歳を迎える高齢者の方に、国から祝状と記念品が贈呈されました。

江差町からは、清水ミツヱさんに贈呈されました。

ご長寿おめでとうございます。

かもめ島入口に花壇整備

9月23日

江差まちづくり（くさかり隊）がきれいなまちづくり推進事業の一環として作製した、かもめ島入口のポケットパークが完成しました。

迫真の演技に沸き返る

高倉彦神社で「早船狂言」

9月11日、蛸島町の高倉彦神社で「早船狂言」が行われ、3年ぶりに「口上人」「船頭」「とも取り」の3人を新成人が演じました。最初に「口上人」が狂言の由来を読み上げると、舞台は船を早く出そうとする「とも取り」とそれを渋る「船頭」との掛け合いの場面へ。掛け合いもいよいよ佳境に入ってくると、「日本一」の声とともに観客席からたくさんの紙吹雪が舞っていました。

240年以上の歴史を誇る県指定無形民俗文化財「早船狂言」。

友好都市　珠洲市

協働のまちづくりのために

町政懇談会を開催します！

平成24年度　町政懇談会日程表

月　日	会　場	対象地区	時　間
10月19日（金）	大潤寿の家	大潤町	午後6時30分～8時30分
10月22日（月）	五厘沢集会所	五厘沢町	午後3時～5時
10月23日（火）	鰔川寿の家	鰔川町	午後6時30分～8時30分
10月24日（水）	朝日児童館	朝日町	午後6時30分～8時30分
10月25日（木）	小黒部寿の家	小黒部町	午後6時30分～8時30分
10月26日（金）	中網老人憩いの家	中網町	午後6時30分～8時30分
10月29日（月）	越前寿の家	越前町	午後6時30分～8時30分
10月30日（火）	コミュニティセンター水堀会館	水堀町	午後6時30分～8時30分
10月31日（水）	柳崎児童館	柳崎町	午後6時30分～8時30分
11月1日（木）	伏木戸寿の家	伏木戸町	午後6時30分～8時30分
11月2日（金）	田沢憩いの家	尾山町・田沢町	午後6時30分～8時30分
11月6日（火）	泊生活館	泊町	午後6時30分～8時30分
11月8日（木）	漁村センター	中歌町・姥神町・津花町・鴎島	午後6時30分～8時30分
11月9日（金）	老人福祉センター	新栄町・愛宕町・豊川町・桧岱・東山	午後6時30分～8時30分
11月12日（月）	消防センター	茂尻町・新地町・円山・緑丘・陣屋町・海岸町	午後6時30分～8時30分
11月13日（火）	南が丘ふれあいセンター	南が丘	午後6時30分～8時30分
11月14日（水）	五勝手生活館	南浜町・柏町・砂川・萩ノ岱	午後6時30分～8時30分
11月15日（木）	椴川担い手センター	椴川町	午後6時30分～8時30分
11月16日（金）	対鴎館	上野町・橋本町・本町	午後6時30分～8時30分

まちづくりに対するご意見、ご要望をお聞かせください。当日は、町長をはじめ関係職員が出席して皆さまと懇談します。

※開催日程は、都合により変更する場合があります。

※対象地区以外の参加も歓迎します。

問　政策推進課政策推進係（☎52-6712）

特設行政相談所を開設します

行政相談委員が、住民の皆さんからの行政に対する苦情や意見・要望等の相談に応じます。相談は無料で秘密は厳守いたします。

◇日　　時／10月18日（木）13時～15時

◇会　　場／役場1階　住民相談室

◇行政相談委員／福元喬さん（☎52-2524）

○相談内容／年金、交通安全、雇用保険・労災保険、登記、道路、生活衛生、郵便、消費者保護、窓口サービスなどについて相談がありましたら、お気軽にお申出ください。

函館行政評価分室（0570-090110）も相談に応じています。

問　政策推進課政策推進係（☎52-6712）

平成２３年度決算における健全化判断比率・資金不足比率をお知らせします

健全化判断比率・資金不足比率とは

健全化判断比率や資金不足比率とは、町の財政あるいは、町が経営する公営企業の経営の健全化度合いを表す比率です。地方公共団体は、財政健全化法の規定により、健全化判断比率と公営企業における資金不足比率の公表を義務付けられています。

平成 23 年度の決算をもとに算出した各比率は、いずれも早期健全化基準を下回っています。なお、公営企業における資金不足比率は、上水道事業、公共下水道事業、公設地方卸売市場事業、港湾整備事業の４公営企業のいずれにおいても資金不足が発生していないため、比率は算定されませんでした。

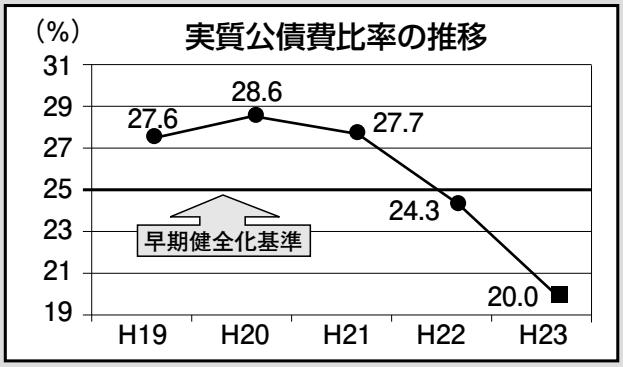
平成２３年度決算に基づく健全化判断比率

比率の算定が始まった、平成 19 年度以降の実質公債費比率と将来負担比率の推移は、以下のグラフのとおりです。なお、実質赤字比率、連結実質赤字比率については、一般会計等、水道事業会計を含むすべての会計で赤字あるいは資金不足が生じていないため、算定されませんでした。

実質公債費比率

実質公債費比率は、一般会計等が負担する借入金等の返済額の標準財政規模に対する比率です。

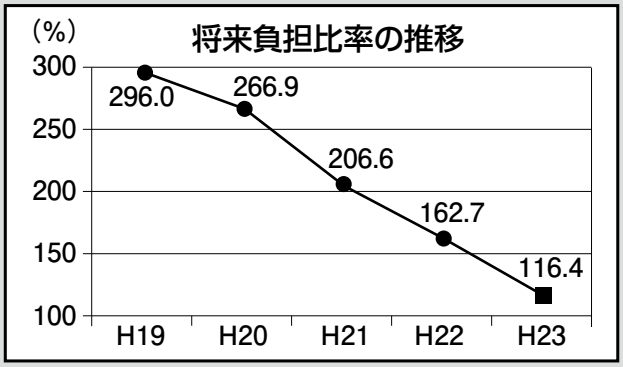
平成 23 年度決算では、借入金の一部の返済が終了したこと、借入金の繰上償還などを実施したことなどにより公債費負担の抑制が図られた結果、前年度比 4.3％減の 20.0％となりました。



将来負担比率

将来負担比率は、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率であり、算定が始まった平成 19 年度以降年々減少しています。

平成 23 年度決算では、借入金残高の減少、基金残高の増加などにより、前年度比 46.3％減の 116.4％となりました。



これからの取組

江差町は、昨年度決算において早期健全化団体から脱却し、平成 23 年度決算においても、実質公債費比率・将来負担比率とも減少しました。しかしながら、依然として、実質公債費比率は起債許可団体となる基準の 18％を超える水準であり、また、将来負担比率も全国市町村あるいは類似団体の平均値を上回っています。

そのため、再び早期健全化団体へと戻ることのないよう、後年度の公債費負担を抑制するために、今後も引き続き行財政の効率化、歳入の確保、繰上償還の実施等の取り組みを進めていきます。

各年度の予算・決算、健全化判断比率・資金不足比率などの町に財政に関する情報は、江差町ホームページにも掲載しております。
江差町ホームページ URL　http://www.hokkaido-esashi.jp/yosan_kessan/top.htm
お問い合わせ：総務財政課財政係　（☎ 52-6711）

地域主権フォーラムin檜山

地域のことは地域で決めることのできる「地域主権型社会」の実現に向け、地域や市町村職員の皆様に、地方分権や道州制などについて、自らの問題として考える機会としていただくため、道の顧問であり、元総務大臣の増田寛也氏を講師に迎え、「地域主権フォーラムin檜山」を開催します。お誘いあわせの上、ご参加ください。

■日　時　　平成24年10月11日（木）13:30～（1時間30分程度）
■場　所　　北海道檜山振興局 4階　講堂（檜山郡江差町字陣屋町336-3）
■次　第　　○主催者挨拶
　　○講　演　演題：『地域主権改革とこれからの地域のあり方について』
　　講師：北海道顧問　増田　寛也　氏

■申込・問合せ　北海道檜山振興局地域政策部地域政策課（担当：中野）
　　☎0139-52-6481（月～金　8:45～17:30 土日祝日休み）
※参加を希望される方は、10月9日（火）までお申込下さい。

「財務行政懇話会」開催のお知らせ

財務省函館財務事務所主催による「財務行政懇話会」を、開催します。参加希望の方は函館財務事務所総務課までご連絡下さい。

開催日時　10月16日（火）13:00～15:00
会　　場　江差町文化会館　小ホール

連 絡 先　財務省函館財務事務所　総務課
　　0138-23-8445

内容
「我が国財政の現状と課題」
「金融犯罪被害にあわないために」

財務省函館財務事務所長
　　武本　雅臣　氏

「地域づくりに係る檜山管内地域意見交換会～次期政策展開方針の策定に向けて～」の開催について

道では、平成20年に策定した「新・北海道総合計画」を推進する手立てとして、地域が共有する「地域づくりの方向」を示した「連携地域別政策展開方針」を道内の6圏域ごとに策定し、地域振興の推進を図っています。

檜山管内を含む現行の「道南連携地域政策展開方針」は、今年度が推進期間の最終年度となるため、現在、北海道檜山振興局において、平成25年度からスタートする次期方針の策定を進めているところです。

策定にあたっては、社会経済情勢の変化などを踏まえるとともに、地域の意見を的確に反映し、地域に根ざした、実効性のある方針としたいと考えており、この度、各町、地域の関係団体、住民の方々のご意見、ご提案をお伺いするため、意見交換会を開催します。

皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

【日　　時】平成24年10月23日（火）
　　13:30～（1時間30分程度）
【場　　所】北海道檜山振興局　4階講堂
　　（檜山郡江差町字陣屋町336-3）

【議　　事】・次期政策展開方針策定に当たっての考え方について
　　・次期政策展開方針骨子案について
　　・質疑・意見交換（予定）

【参加申込・お問い合わせ】
参加を希望される方は10月12日（金）までに次の連絡先あてにお申し込みください。
北海道檜山振興局地域政策部地域政策課（担当：千葉）
☎0139-52-6481（月～金　8:45～17:30　土日祝休み）

医療講演会のお知らせ

日　時　　10月21日（日）10:00～12:00
場　所　　函館市総合保健センター２階（函館市五稜郭町23-1）
演　題　　膠原病（こうげんびょう）のトータルケア
参加費　　一般　500円（資料代）　　会員　無料

問い合わせ先　（財）北海道難病連函館支部　☎0138-43-8881

食品事業者表示適正化技術講座

農林水産省では消費者から信頼される食品表示の実現に向けて、食品の製造業者、流通（小売･卸･輸入）業者の方を対象に開催します。

日　　時　　11月５日（月）　13:30～16:30（受付開始　13:00～）
場　　所　　檜山振興局　＜301号会議室＞　定員50名
講　　師　　北海道農政事務所函館地域センター表示・規格担当官
講座内容　　１　日本の食品表示制度の概要
　　２　食品表示の適正化に向けた改善のチェックポイント
　　３　食品表示の適正な実施に向けた取組の重要性

申込・問合せ先　　北海道農政事務所函館地域センター表示・規格担当（0138-26-7800）

個別的労使紛争あっせん制度で労働トラブルの解決を支援

突然の解雇や賃金未払いなど、個々の労働者と使用者間に発生した労働紛争の解決に向け、専門のあっせん員がお手伝いします。利用は無料で当事者のプライバシーは厳守。
札幌から遠い地域は現地に出向きます。どうぞご利用ください。

お問い合せ
【あっせん】　北海道労働委員会事務局調整課個別対策グループ（☎011-204-5667）
　　月～金曜日：午前８時45分～午後５時30分（祝日、年末年始を除く）
　　札幌市中央区北３条西７丁目　道庁別館10階
【労働相談】　労働相談ホットライン（☎0120-81-6105）
　　月～金曜日：正午～午後８時（祝日、年末年始を除く）
　　札幌市中央区北３条西７丁目　道庁別館５階　石狩振興局商工労働観光課

北海道が所有する土地の売却について

この度、次の道有未利用地を一般競争入札により売却しますので、購入を希望される方は、お気軽にお問い合わせください。

１　物件の概要
所在地番　江差町字本町142番　　**種目等**　土地・宅地　　**数　量**　577.68㎡
２　入札予定日
平成24年11月下旬（平成24年10月末頃に最低売却価格等の詳細を公告によりお知らせする予定です。）
３　お問い合わせ先
北海道出納局集中業務室財産管理課　財産運用グループ（札幌市中央区北３条西７丁目道庁別館）
011-204-5056　　http://www.pref.hokkaido.lg.jp/st/zsk/index.htm

法テラス江差通信（第 35 号）裁判員裁判と刑事弁護②

●８月に、函館弁護士会で、高校生を集めて「模擬裁判員裁判」を行いました。架空の事件をもとに、被告人を有罪にすべきかどうか、有罪にするとして、どのくらいの刑罰がよいかということを、熱心に議論してくれ、企画したこちらとしても、とても勉強になる機会となりました。

●さて、８月に続いて、今回も裁判員裁判と刑事弁護についてお話ししたいと思います。前回お話ししたように、「どうして悪い人の弁護をするのですか」というのは、弁護士になってもっともよく聞かれる質問の一つです。

●裁判官にせよ、裁判員となる私たちにせよ、神様ではないので、どんなに公平に見ようと思っても、見方が偏ってしまうことがあります。もし検察官が言ったことだけをもとに裁判をすると、見方が偏って、その人がした「行為の悪さ」以上に、重い罰を科してしまう危険もあるのではないでしょうか。そうならないよう、検察官とは違った見方を裁判官に示すのが、弁護人の役割だと思っています。

　完全な人間などいませんから、誰だって間違いを犯すことはあります。私にだってもちろんあります（あり過ぎるくらいです…涙）。その時に、自分がしたことの責任を負うのは仕方ないとしても、それ以上の罰を受けるのは納得ができません。その「罪」（「人」ではありません）に相応しい罰を決めるのが、刑事裁判の役割なのではないかと思います。

法テラス江差　弁護士　中野宏典　電話予約 050-3383-5563

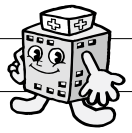
道立江差病院コーナー

北海道立江差病院　（字伏木戸町 484 番地　☎ 52-0036　FAX52-0098　http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/esb）

外来診療体制
10 月の診療予定です

診療科によって、曜日によって担当医が変わります。御確認下さい。

循環器内科	午前　月から金曜日 午後　月と金曜日
消化器内科	午前　月から金曜日 午後　火と水曜日
呼吸器内科	午前　金曜日 午後　木曜日
外科	午前　月から金曜日
整形外科	午前　月から金曜日
小児科	午前　月から金曜日
泌尿器科	午前　月から金曜日 午後　水曜日
精神科	午前　月から金曜日 午後　月曜日
産婦人科	午前　月から金曜日
耳鼻咽喉科	午前　11日. 25日 午後　10日. 24日
眼科	午前　木曜日 午後　３日. 17日. 24日
皮膚科	午前　火曜日
神経内科	19日



※診療日は予定であり、変更になる場合もあります。事前に病院にご確認のうえ受診願います。

受付時間
午前･･･ 8時00分～11時30分
（初診の方は、9時00分～）
午後･･･13時00分～14時30分

南桧山地域医療連携システムへの登録をお願いします

　南檜山地域におきましては、安全で効率の良い医療を実現するため、関係する５病院、６診療所に地域医療連携システムを導入しました。

●「地域医療連携システム」とは？

　医療機関を、インターネット回線で接続し、患者様の医療情報（処方・注射・検査・画像情報など）を共有するシステムです。

●どんなメリットがあるの？

　医療情報を共有することにより
○重複した検査や薬の処方を防ぐことができます。
○一貫した安全で効率の良い医療を受けることができます。
○病院に緊急搬送された際、過去の治療状況等も参考に速やかに適切な医療を開始することが可能となります。

●参加するにはどうしたら良いの？

　参加を希望する方は､医療機関で｢同意書｣の提出が必要です。なお､｢同意撤回書｣を提出することにより、情報の提供を中止することができます。

●個人情報の取り扱いは大丈夫？

　個人情報の暗号化、情報共有端末の特定や情報閲覧の記録等により、情報漏れや不正利用を防止します。また、法律により、医療従事者には秘密保護の責務があります。

●運用する医療機関は？

　道立江差病院、厚沢部町国保病院、乙部町国保病院、奥尻町国保病院、奥尻町青苗診療所、町立上ノ国診療所、上ノ国町立石崎診療所、佐々木病院、江差脳神経外科クリニック、半澤医院、道南勤医協江差診療所

●お問い合わせ先

◇利用に関すること：各医療機関担当窓口
◇南檜山地域医療連携システム全般に関すること
　檜山振興局保健環境部保健行政室（江差保健所）企画総務課
　☎ 0139-52-1053

　10 月２日（火）９：30 ～ 10：00　リハビリカンファレンス室で糖尿病教室「美味しく食べる糖尿病食～減塩の工夫」を行います。事前申し込み必要ですが飛び入りもけっこうです。患者様は集団栄養指導料が掛かります。

☆講演会のお知らせ：10 月 10 日（水）
開演 17:00 ～ 18:00 病院裏にある学院体育館にて入場無料
札幌医科大学名誉教授・札幌循環器病院顧問　飯村　攻　先生による「21 世紀の医療に向けて」

生涯学習情報

まなびたい

2012江差カップオープンヨットレース大会

9月2日（日）に江差港マリーナ沖を会場に標記ヨットレース大会を開催しました。昨年は台風の影響で中止となり2年ぶりの開催となりましたが、共和町や函館市、青森県からも参加をいただき、子どもから大人まで総勢20艇がスピードと技を競い合いました。

前日行なわれた交流会には各地から50名を超える選手や関係者が集まり、「海の町江差」らしく海洋性スポーツを通じた良い交流機会となりました。

第38回 檜山管内小中学生水泳大会

9月2日（日）水堀町民プールにおいて、約100名の選手が集い、管内小中学生水泳大会が開催されました。

当日は、父兄の皆さんも多く応援にかけつけていただき、会場が割れんばかりの声援が選手に送られていました。

なお、結果は次のとおりです。（江差町選手3位以上）

【男子の部】

小学3年25m背泳ぎ：2位　藤田健太／小学4年25m背泳ぎ：1位　久保勇輔　2位　中澤駿希／小学5年50m背泳ぎ：2位　藤田俊平／小学4年25m自由形：3位　久保勇輔／中学2年50m自由形：1位　番重怜偉／小全ﾒﾄﾞﾚｰﾘﾚｰ100m：3位　江差町チーム

【女子の部】

小学5年50m平泳ぎ：2位　荒木望月／小学5年50m背泳ぎ：1位　加藤美桜／小学6年50m背泳ぎ：1位　藤田彩乃／小学4年25m自由形：2位　佐々木彩乃／小全ﾒﾄﾞﾚｰﾘﾚｰ100m：3位　江差町Aチーム

スポーツ少年団活動40周年！
～地域に根ざした活動の充実～

江差町スポーツ少年団本部に所属する江差町空手道スポーツ少年団、江差フェニックス野球スポーツ少年団、江差体操スポーツ少年団が今年度で設立40周年を迎えます。

結成40周年を記念する各種大会も開催され、江差フェニックスは9月1日・2日に開催された第23回朝日新聞旗杯では悲願の初優勝を、空手道少年団も9月16日に開催された第20回近隣市町空手道交流大会で形の部、組手の部で多くの入賞者を出しております。体操少年団も9月22日開催の道南ジュニア体操競技大会へ出場し、日頃の練習の成果を発揮させ、益々活動の充実化が図られております。

日頃、子ども達に熱心に指導くださる指導者の皆さんに心から敬意を申し上げ、江差町のスポーツ少年団活動がこれからも地域に根ざしたものとなるよう期待を寄せています。

ふるさと学習の練習成果発表！
～江差北中の尺八連管～

江差北中学校では、ふるさと学習の一環として昨年度から「尺八連管」に取り組んでおり、9月21日の江差追分全国大会のアトラクションとして練習の成果を全国の皆さんに披露しました。

学習当初は、音を出すのにも苦労をしていましたが、舞台発表では北中全生徒61名で緊張をしながらも堂々とした姿での大連管に、会場から大きな拍手が沸きあがっていました。

今後においても引き続き、学校授業等と連携しながら、ふるさと江差に心の向く教育の推進を図って参りたいと考えております。

図書館へ行こう！

～読　書　週　間～

「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と第1回読書週間が開催されたのは戦後間もない昭和22年でした。そして、国民的行事として定着し、日本は世界の中でも特に「本を読む国の国民」になりました。

また、平成17年には10月27日が「文字・活字文化の日」と制定されました。

第66回の今年の標語は《ホントノキズナ》読書週間を読書の素晴らしさを知るきっかけにしましょう。

暮しのスタイルに図書館利用を取り入れてみませんか。

◆絵本読み聞かせ◆

絵本サークル・ポポリンの会員が絵本の読み聞かせをします。

お誘い合わせてご参加ください。

6日㈯・20日㈯　午後2時～
図書館児童コーナー

◆移動図書館◆

移動図書館車『かもめ』が巡回し貸出をします。

＊第1・第3金曜日コース
　5日㈮・19日㈮
＊第2・第4金曜日コース
　12日㈮・26日㈮

◎ステーション・時間は電話でお問合せください。

江差町図書館　～図書館はあなたの生涯学習を応援します～

【TEL】52-5454【FAX】52-3566
【e-mail】esashi-lib@hokkaido-esashi.jp
【開館時間】9:00～17:00

【10月の休館日】
1日㈪・8日㈪・9日㈫
15日㈪・22日㈰・29㈪

まなびたい

広報えさし 10 平成24年10月1日発行

1等・前後賞合わせて3億9,000万円のチャンス！

オータムジャンボ宝くじ

発売期間　9月24日（月）～10月12日（金）
抽 選 日　10月19日（金）

1等：3億3,000万円　　1等の前後賞：3,000万円

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢者対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

「必ずチェック　最低賃金！　使用者も　労働者も」

北 海 道 最 低 賃 金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む）に適用される北海道最低賃金（地域別）が次のとおり改定されます。

最低賃金額　時間額　719円

効力発生年月日　平成24年10月18日

厚生労働省 北海道労働局
函館労働基準監督署江差駐在事務所

第20回
秋の江差いにしえ夢開道

10月6日土・7日日
両日共に10:00～

今年も様々な催し物が盛りだくさんです。
是非ご来場し江差の秋をご堪能ください。
※詳細は折り込みチラシをご覧ください。
問　いにしえ夢開道実行委員会

お誕生 おめでとうございます

（8月1日～8月31日）

住所	両親の氏名	子の名
水堀町	國友 龍起 有理	梨桜
柳崎町	若狭 良太 春香	姫乃

ご結婚 おめでとうございます

（8月1日～8月31日）

住所	新郎	新婦	住所
姥神町	秤谷武志	田畑知子	南が丘
栃木県	伊勢飛太	近藤ひとみ	緑丘
南浜町	辻 直也	藤森遥香	乙部町
円山	山本 博	山口香織	円山

おくやみ もうしあげます

（8月1日～8月31日）

住所	氏名	年齢	死亡日
水堀町	笠原テツ	83歳	8・3
陣屋町	白井昭和	82歳	8・12
泊町	佐藤龍悦	92歳	8・14
新栄町	品田タマ	87歳	8・18
尾山町	菊地フミ子	82歳	8・20
水堀町	山崎フジ	93歳	8・20
南が丘	中野謙作	79歳	8・21
水堀町	福原利有	87歳	8・24
海岸町	瀧谷吉輝	87歳	8・30
水堀町	中川正勝	85歳	8・31

承諾を得た人のみ掲載しています。掲載を希望しない場合は窓口にお申し出ください。

お詫びと訂正

9月号P4「ヤンサノエ」の学校名に誤りがありました。
学校名は「北海道学芸大学」ではなく「北海道教育大学」でした。
P18「可香咲来」くんの性別は「男の子」でした。
謹んでお詫びして訂正します。

人口と世帯

平成24年8月31日現在

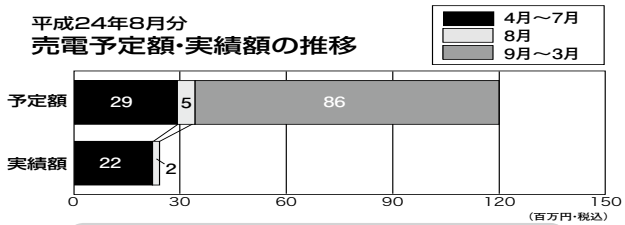
総人口	8,718	（－6）
男	4,155	（－1）
女	4,563	（－5）
世帯数	4,472	（±0）

（　）内前月比

風力発電事業

〔江差風力発電所売電状況〕

平成24年8月分
売電予定額・実績額の推移



当月までの計画に対する達成率　70.6%

この用紙は、原材料の一部に道産間伐材を使用しています

10月の納税　町道民税 第3期　国民健康保険税 第4期
介護保険料 第4期　後期高齢者医療保険料 第4期
振り込み納税はあなたの代役
希望される場合は税務課納税係まで

発行・編集／江差町役場・政策推進課政策推進係
〒043-8560 北海道檜山郡江差町字中歌町193番地の1
TEL 0139-52-6712　ホームページ http://www.hokkaido-esashi.jp/
FAX 0139-52-0234　e-mail info@hokkaido-esashi.jp